

2019年（令和2年度）  
福井県教員採用試験 一般・教職の出題例

【人文科学】

(国語)

次の古典作品と作者の組合せのうち、誤っているものを1つ選び、番号で答えなさい。

- ①「土佐日記」紀貫之
- ②「更級日記」菅原孝標女
- ③「徒然草」兼好法師
- ④「方丈記」藤原定家
- ⑤「蜻蛉日記」藤原道綱母

【社会科学】

(世界史)

1917年にロシア革命を指導した後に、社会主義の政府を成立させた人物として、正しいものを1人選び、番号で答えなさい。

- ①マルクス
- ②エンゲルス
- ③ロマノフ
- ④スターリン
- ⑤レーニン

2019年（令和2年度）  
福井県教員採用試験 一般・教職の出題例

【自然科学】

（数学）

A組、B組、C組の3クラスで試合を行い、1位、2位、3位の順位が決まった。このとき「1位はA組でない」、「2位はB組でない」のいずれか一方のみが正しく、さらに、「1位はC組でない」、「3位はC組でない」のいずれか一方のみが正しいとする。1位、2位、3位はそれぞれ何組か。1位→2位→3位の順を表したものとして、正しいものを1つ選び、番号で答えなさい。

- ① A→B→C
- ② B→A→C
- ③ B→C→A
- ④ C→A→B
- ⑤ C→B→A

【一般時事】

近年、海洋汚染が地球規模で広がっている。2018年6月15日には、海岸漂着物処理推進法が改正された。この改正で規定された海岸漂着物対策として最も適切なものを1つ選び、番号で答えなさい。

- ① 沿岸域居住の制限
- ② 船舶航行の制限
- ③ マイクロプラスチックの海域への流出の抑制
- ④ 漁業の制限
- ⑤ 海洋観光の制限

2019年（令和2年度）  
福井県教員採用試験 一般・教職の出題例

【教育原理】

道徳教育について述べた次のア～ウの文の正誤の組み合わせとして適切なものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

ア. 今後、小・中・高等学校を通じて、更なる指導の充実を図るべき点として「公職選挙法改正による選挙権年齢の引き下げ等も踏まえた積極的な社会参画に関わること」などが考えられる。

イ. 小・中・高等学校のいずれにおいても、各学校が作成する道徳教育の全体計画を、教職員が共有するだけでなく、ホームページに掲載する等により広く公開することも重要である。

ウ. 高等学校には道徳の時間が設けられておらず、「探求」や「倫理」並びに特別活動が中核的な指導場面として期待されている。

- |      |     |     |      |     |     |
|------|-----|-----|------|-----|-----|
| ①ア：正 | イ：正 | ウ：誤 | ②ア：正 | イ：誤 | ウ：誤 |
| ③ア：正 | イ：誤 | ウ：正 | ④ア：誤 | イ：正 | ウ：正 |
| ⑤ア：誤 | イ：正 | ウ：誤 | ⑥ア：誤 | イ：誤 | ウ：正 |

【教育法規】

次の各条文のうち、地方公務員法に該当しないものを、①～⑤の中から1つ選んで番号で答えなさい。

①すべて職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、且つ、職務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。

②職員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、また、同様とする。

③職員は、その職の信用を傷つけ、又は職員の職全体の不名誉となるような行為をしてはならない。

④職員の勤務条件その他職員の服務に関し必要な事項は、人事院規則でこれを定めることができる。

⑤職員は、その職務を遂行するに当って、法令、条例、地方公共団体の規則及び地方公共団体の機関の定める規程に従い、且つ、上司の職務上の命令に忠実に従わなければならない。

2019年（令和2年度）  
福井県教員採用試験 一般・教職の出題例

【教育心理】

次の学習の理論の中で、認知説に関係している語句の組み合わせとして適切なものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

- A：古典的条件づけ
- B：サイン・ゲシュタルト説
- C：オペラント条件づけ
- D：洞察説
- E：S－R理論
- F：試行錯誤説

- ① A・B      ② B・D      ③ B・E
- ④ C・D      ⑤ C・E      ⑥ A・F